- ひとと時代をつなぐ -

めぐりっと紫波

[Vol.44] 11月号 平成30年11月28日

発行者 NPO法人紫波みらい研究所 TEL019-671-2244 FAX019-671-2243 E-mail miraiken@shiwa-mirai.com

紫波町では、官民協働で町内の森林を保全し、育てることにより、森林資源 循環と林業の活性化に繋げています。今号では、企業による紫波の森づくり活

動をご紹介します。

TOTO 東北販売㈱



㈱藤村商会



㈱故郷の山





情報産業労働組合連合会岩手県協議会





DCM ホーマック







町では、企業や森林所有者、関係機関と協定を 結び「紫波企業の森づくり活動」を行っています。 木材価格の低迷や後継者不足が原因で、森林の 荒廃や林業の衰退が問題となる中、現在、8つの 企業・団体(次頁紹介)が参加しています。活動内 容(次頁紹介)は、各企業によって異なりますが、こ れまで多くの人たちが活動に携わってきました。 この活動は、企業にとっては社会貢献や社員の福利厚生、地域にとっては森林整備の促進や雇用の創出といった利点があります。また、企業と地域の交流による農山村地域の活性化が期待できます。運び出された間伐材の一部は、チップに加工され、町庁舎、オガールエリア、ラ・フランス温泉館のエネルギーとして使用されています。

◇株式会社 故郷の山

協定期間:平成20年10月~31年3月

活動場所:紫波町星山地内

(紫波斎苑かたくりの丘近接町有林)

活動面積:1.56ha

活動内容:年2回(春·秋)

下草刈り、除伐

【企業のコメント】

発足して10年になります。当初は、里山を整備 し、守ろうから始まりましたが、そんな入り口から

自然の生態系をあらためて知らされました。森林ボランティアはもとより、河川・道路清掃ボランティア、道の駅ボランティアなど、幅広く活動していますが、企業として命ある限り続けていこうと思っており、その輪が少しでも広がればと考えています。



◇TOTO 東北販売株式会社

協定期間:平成21年5月~41年4月活動場所:紫波町草刈地内(長岡地区)

活動面積:0.78ha 活動人数:約70人

活動内容:年 | 回 下草刈り、除伐、

自分たちで育てたどんぐり植樹

【企業のコメント】

行政、地主様、地域の皆様と活動を通し、

社員間以外にコミュニケーションを取ることができたこと、紫波町がどんな取組みをしているのか社員が知ることができ、有意義な活動となりました。今後も活動は社員を中心に進めていきますが、地域の小学校や中学校などにも広げた活動を考えていきたいです。そして地域住人にもこのような活動していることを少しでも知ってもらえる活動にしたいと考えています。



◇株式会社東北銀行

協定期間:平成21年5月~31年3月

(|回更新)

活動場所:紫波町遠山地内(年 | 回)

活動面積:2.86ha 活動人数:約70人

活動内容:間伐材の搬出、つつじの植栽等

【企業のコメント】

紫波フルーツパークでの「とうぎんの森」づくりは 5 年目となり、立派なツツジの森となってきたと実感しました。春に一面にツツジの花が咲くのが待ち遠しいです。毎年、参加した従業員は良い汗をかき、すがすがしい笑顔になって活動を終えます。新入行員の参加も多かったのですが、社会人として地域の環境整備に貢献する大切さを感じてくれたと思います。

今後も地域の企業として、地域の環境整備に貢献できる活動を続けていければと思います。



◇株式会社藤村商会

協定期間:平成23年2月~33年3月(1回更新)

活動場所:紫波町小屋敷、上松本地内

活動面積: 1.83ha 活動人数: 約50人

活動内容:年 | 回 下刈り、枝打ち、

間伐材の搬出

【企業のコメント】

完全なボランティアとして始めたので、当初は

参加者が集まるか不安でしたが、本年で8回目を迎えすっかり行事として定着しています。 家族も参加しての行事になっているので、社員同士の親睦の機会として活用しています。 今後も水の源である森林保護と、地域貢献のための活動であるという初心を忘れず、社員にも

活動の意義を伝え続けたいと思っています。



◇盛岡信用金庫

協定期間:平成23年 II 月~39年 3 月活動場所:紫波町上松本、小屋敷地内

活動面積:4.475ha 活動人数:約130人

活動内容:年 | 回 間伐材や枝等の搬出

自然観察会

【企業のコメント】

紫波町における再生可能エネルギーの燃料供給

態勢確立へ向けた支援事業の一環として、平成24年から活動を開始しました。過去7回に亘る活動で、役職員とその家族延べ793人が延べ約5.1ha の森林を整備し、約50.27t-CO $_2$ /年のCO $_2$ 吸収に寄与しました。本活動は、毎年6月15日の「信用金庫の日」にちなんだ取組みとして、環境教育の場としても活用しています。

協定期間:平成25年5月~31年3月(1回更新)

活動場所:紫波町上松本地内

活動面積:0.78ha 活動人数:約50人

活動内容:年 | 回 間伐材と枝等の搬出

【企業のコメント】

入社1~2年目の若手組合員を中心に取り組み、

ふだん体験することのない間伐材の運び出し作業

等をとおし、改めて環境問題の重要さを実感しているようです。「明日 Earth(あすアース)」と題して「地球と私たちの未来のために行う社会的活動」にも全国の労働組合のみんなで取り組んでいます。今後も「労働組合・組合員自らの行動」を基本に、同じ想いをもつ地域の人々とのつながりを深めていきます。



◇DCM ホーマック株式会社

協定期間:平成26年4月~31年3月

活動場所:紫波町遠山地内

活動面積:0.26ha 活動人数:約40人

活動内容:年2回下草刈り、

ツツジ・ヤマザクラ植栽

【職員のコメント】

自分が住んでいる町、こんなに近くで植樹活動

ができるとは思ってもいませんでした。

植樹活動も初めての事で、楽しさもあり、怖さもありました。コナラ・ブナなどの広葉樹や山桜も植えました。実がなったり、花が咲いたり、成長が待ち遠しいです。



◇岩手のアオダモを育てる会

協定期間:平成24年9月~44年3月

活動場所:紫波町遠山地内

活動面積:0.21ha

活動人数:

活動内容:年数回 植林、育林

【企業のコメント】

岩手県内の野球団体が軟式・硬式の垣根を

越え、小学生から社会人の各団体が協力して活動しています。その一環として、オーストラリアの 少年野球チームとの交流も行いました。植樹を行い、アオダモがバットとして使えるようになるま で約 70 年もかかることなどを伝えると子どもたちは驚きます。そして、道具を大切にすることを、 自然を守ることの大切さを学んでいることを感じています。 今後も、植樹や森の保全活動を通し て、岩手の野球界の発展、国際交流の一助になればと願っています。



◆紫波企業の森づくり活動に参加する企業を募集しています◆

紫波町では、企業や森林所有者、関係機関と協定を結び、森林を整備する活動を実施しています。

【それぞれの役割】

紫 波 町:町有林や民有林の活動についての協力

企 業:間伐にかかる整備費のご提供や間伐材を

林道等に搬出する職員の参加に関すること

関係機関:町・森林所有者(地域)・間伐業者とのコーディネート

整備費や協定期間などについては、ご相談に応じますので、お気軽にお問い合わせください。 【問い合わせ先】NPO 法人紫波みらい研究所 電話019-671-2244

E mail miraiken@shiwa-mirai.com